

地質を  
体感!

# 地質図Navi

<https://gbank.gsj.jp/geonavi/>

足元の  
わかる

GPSで現在地の地

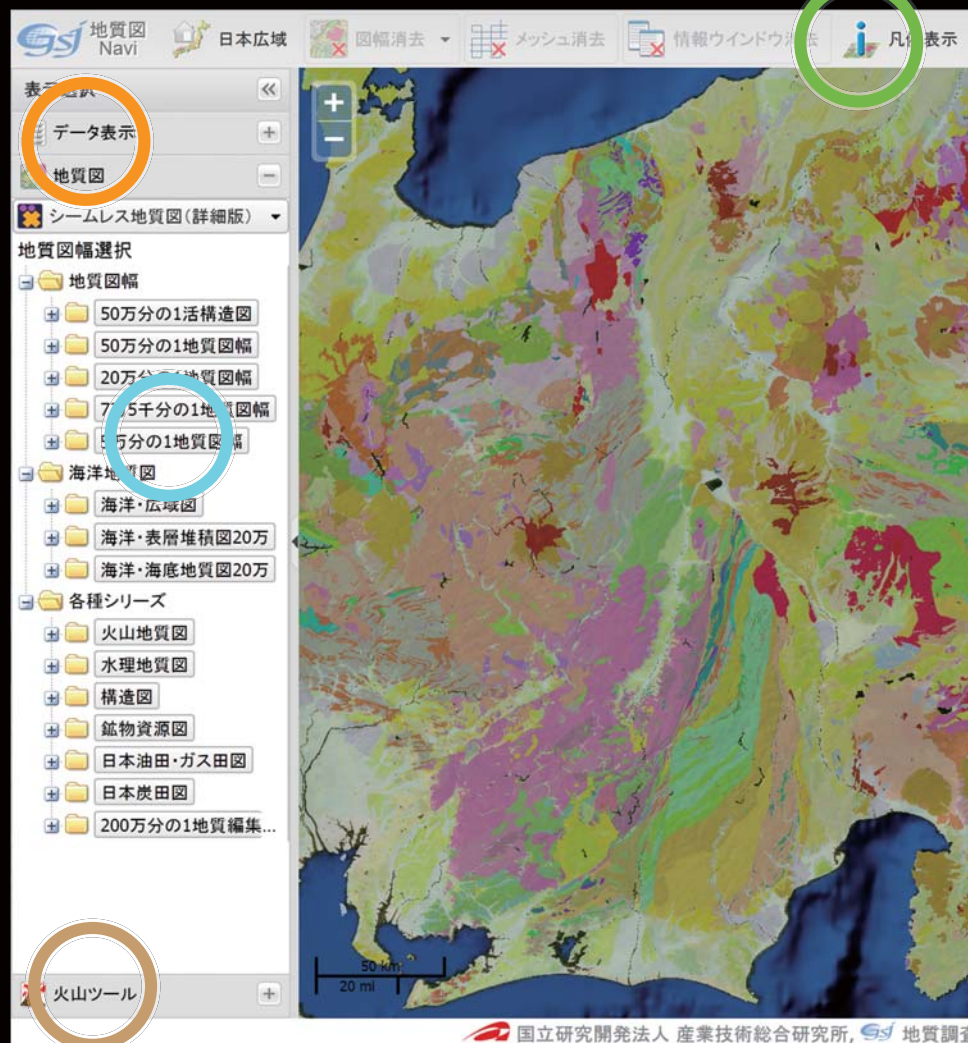


今すぐ  
体感!

無料  
で使える



どこでも  
使える

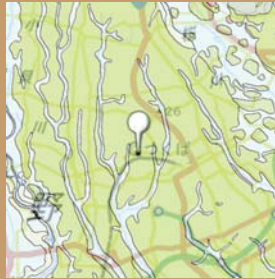


会社でも  
家でも  
モバイルでも



の地質が  
る!

質を表示 >>  現在地



地質の説明も  
一目でわかる!

凡例モードON >> 知りたい場所を選択

 凡例表示

シームレス地質図凡例

**地質の説明**

**後期更新世(Q3)の中位段丘堆積物**

説明: 川沿いのやや高い所に分布している約15万年前~7万年前に形成された段丘層

シームレス地質図 凡例番号 [詳細版]: 23

凡例表

出版済みの地質図  
が見られる!

テーマを選択 >> 見たい枠を選択  
陸も海も

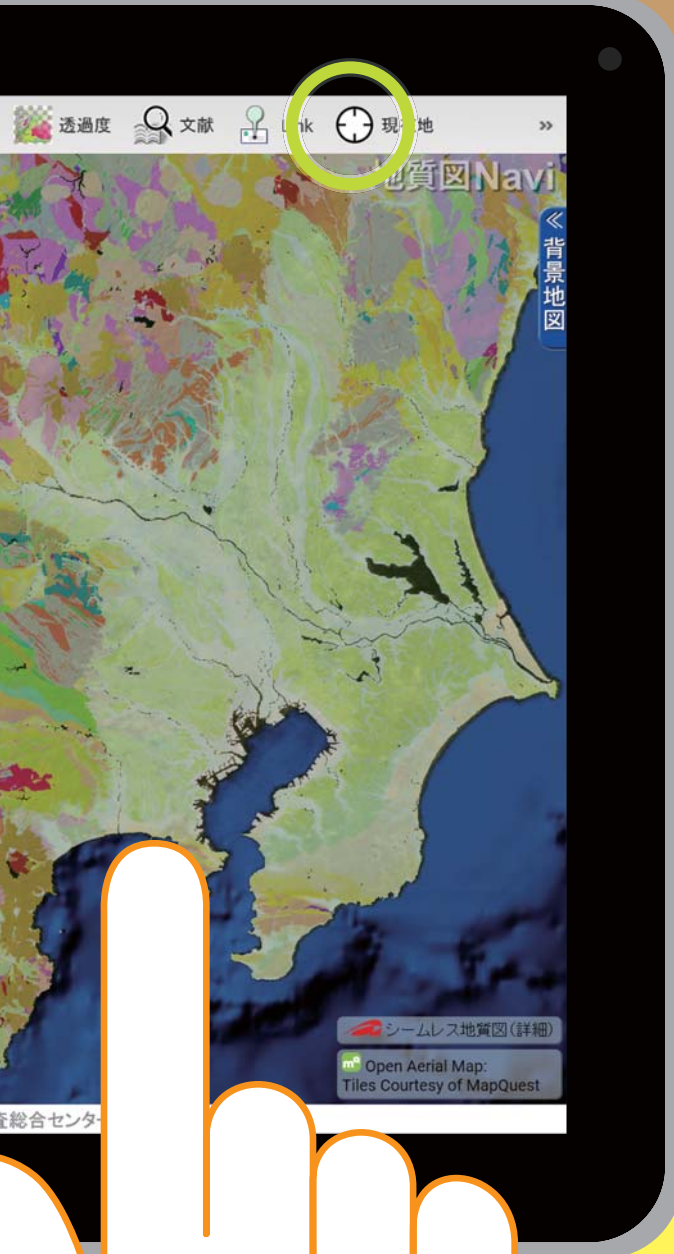


地質図

シームレス地質図 (詳細版)

地質図幅選択

- 地質図幅
  - 50万分の1活構造図
  - 50万分の1地質図幅
  - 20万分の1地質図幅
  - 7万5千分の1地質図幅
  - 5万分の1地質図幅
- 海洋地質図
  - 海洋・広域図
  - 海洋・表層堆積図20万
  - 海洋・海底地質図20万
- 各種シリーズ



地質図 Navi

表示選択

- データ表示
- 地質図
- シームレス地質図 (詳細版)
- 地質図幅選択
- 地質図幅
  - 50万分の1活構造図
  - 50万分の1地質図幅
  - 20万分の1地質図幅
  - 7万5千分の1地質図幅
  - 5万分の1地質図幅
- 海洋地質図
  - 海洋・広域図
  - 海洋・表層堆積図20万
  - 海洋・海底地質図20万
- 各種シリーズ

図幅の検索

図幅説明書

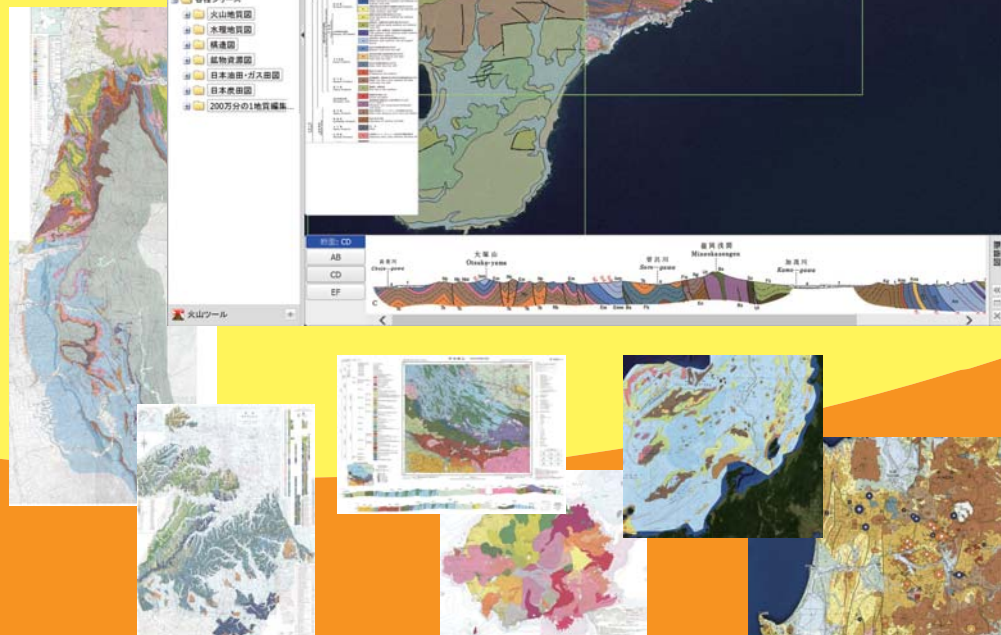
図幅: CD

AB 大塚山 Ohsaka-yama 奥平山 Misakiyama 御流川 Kariyagawa 御流川 Kariyagawa

CD 大塚山 Ohsaka-yama 奥平山 Misakiyama 御流川 Kariyagawa

EF 大塚山 Ohsaka-yama 奥平山 Misakiyama 御流川 Kariyagawa

大塚山 Ohsaka-yama 奥平山 Misakiyama 御流川 Kariyagawa





# 情報を組み合わせて もっとわかる!

重ねたい地質情報を選択 >>

データ表示

- 第四紀火山
- 活断層データ
- 地震動マップ: QuiQuake
- 地震速報
- 地すべり地形分布図
- 地形図
- 地球化学図
- 重力図(ブーグ異常)
- 東南アジア地質図

地形図

- 市町村名
- 河川・湖沼
- 歴史的農業環境
- 植生図(エコリス地図スタイル)

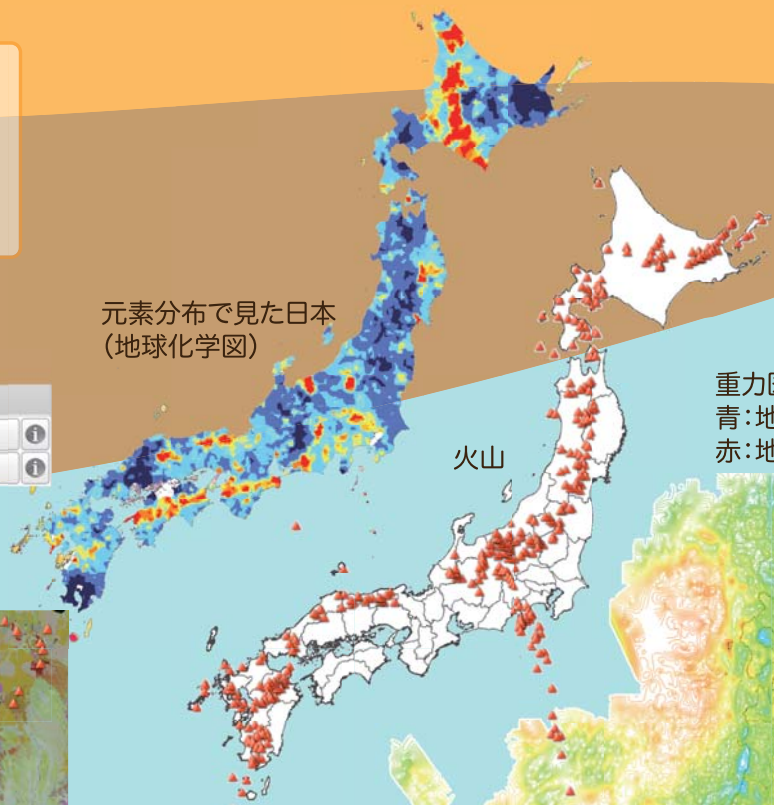
自然放射線量

地球化学図

浅間山  
Asama Yama

項目	内容
別称	浅間山
別名	浅間山
標高	2569 m (浅間山山頂)
活火山タイプ	A
火山の形式	成層火山
噴火の歴史	1707年以降、1783年以降、1818年以降、1853年以降、1888年以降、1914年以降、1926年以降、1933年以降、1939年以降、1942年以降、1943年以降、1949年以降、1950年以降、1951年以降、1952年以降、1953年以降、1954年以降、1955年以降、1956年以降、1957年以降、1958年以降、1959年以降、1960年以降、1961年以降、1962年以降、1963年以降、1964年以降、1965年以降、1966年以降、1967年以降、1968年以降、1969年以降、1970年以降、1971年以降、1972年以降、1973年以降、1974年以降、1975年以降、1976年以降、1977年以降、1978年以降、1979年以降、1980年以降、1981年以降、1982年以降、1983年以降、1984年以降、1985年以降、1986年以降、1987年以降、1988年以降、1989年以降、1990年以降、1991年以降、1992年以降、1993年以降、1994年以降、1995年以降、1996年以降、1997年以降、1998年以降、1999年以降、2000年以降、2001年以降、2002年以降、2003年以降、2004年以降、2005年以降、2006年以降、2007年以降、2008年以降、2009年以降、2010年以降、2011年以降、2012年以降、2013年以降、2014年以降、2015年以降、2016年以降、2017年以降、2018年以降、2019年以降、2020年以降、2021年以降、2022年以降、2023年以降、2024年以降

元素分布で見た日本  
(地球化学図)



重力図  
青: 地下に軽いもの  
赤: 地下に重いもの

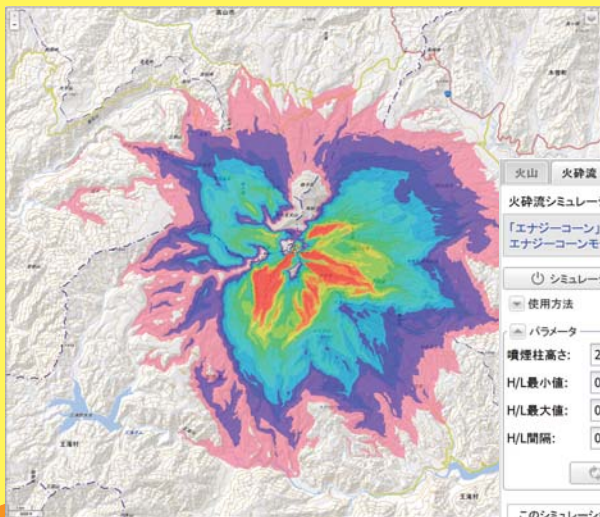
火山

地すべり地形分布図  
(防災科研)



# 気になる火山も わかる!

火山ができたのは?  
時代によって火山の場所は変わる



火砕流の流れやすい場所は?  
条件によって到達距離も変わる



火山 火砕流

火砕流シミュレーション  
「エナジーコン」テストアプリ  
エナジーコンモデルの解説

シミュレーション表示

使用方法

パラメータ

噴煙柱高さ: 20 m

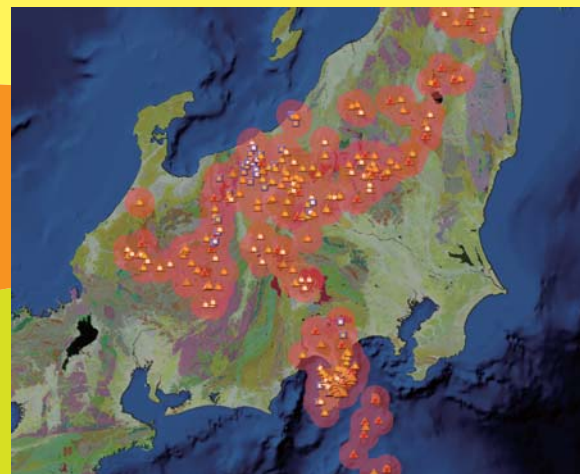
H/L最小値: 0.2

H/L最大値: 0.4

H/L間隔: 0.02

更新

このシミュレーションは、エナジーコンモデルにより噴煙柱崩壊高度と火砕流の等価摩擦係数(H/L)から、火砕流がエネルギー的に到達しうる範囲を評価するものです。H/Lは、溶岩体積などにより変化します。詳細なシミュレーションは「G-EVER次世代型火山災害予測システム」をご利用ください。火砕流シミュレーションの作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、防災発生の基礎地図情報を使用しました(承認番号平24情発、第284号)



火山ツール

火山 火砕流

マグマ活動の時空分布

第四紀噴火・貫入活動DB

火山を表示

活動年代(万年前)  
300 ~ 0 万年

火山からの範囲  
範囲を表示:  
距離: 15 km

基準位置からの距離検索  
基準位置を表示:  
半径: 80 km

リスト表示

注) 火山位置は代表的な山頂を示しています。貫入岩体の規模や山体形状等を考慮した噴出中心位置とは異なるため、表示される火山までの距離には誤差が含まれます。